

2025 年 6 月 18 日
日本空港ビルディング株式会社

上海機場(集団)有限公司と包括的協力に関する覚書を締結 ～両社の知見を活かし、空港機能の強化を推進～



MOU 署名式の様子（左から：当社 藤野威専取締役執行役員、田中一仁代表取締役社長、上海機場(集団)有限公司 周浩総裁、上海国際機場股份有限公司 李政佳副総経理）

日本空港ビルディング株式会社と上海虹橋国際空港及び上海浦東国際空港の管理・運営を担う上海機場(集団)有限公司（本社：中国・上海市、以下「上海空港集団」）は、両社の知見や経験を活かした空港機能のさらなる強化を目指すことを目的に、包括的協力に関する協力覚書を締結しました。併せて上海虹橋国際空港とは、友好空港協定を締結し、引き続き協力関係を築いてまいります。

当社は 1953 年の設立以来、羽田空港旅客ターミナルの建設、管理・運営を担っており、70 年以上にわたり蓄積した豊富なノウハウを基に、施設管理運営業、物品販売業、飲食業の 3 つの事業を展開しております。また、19 社を有するグループ体制のもと、羽田空港で培った専門性を活かした海外向けコンサルティング事業にも積極的に取り組んでおります。

上海空港集団は 1998 年 5 月 28 日に設立された国有独資企業であり、上海虹橋国際空港と上海浦東国際空港の 2 つの主要国際空港の統一的な運営と管理を担っています。同社は、世界トップクラスの品質を備えた航空ハブを構築し、上海のみならず中国全体の経済発展に寄与すべく、国際航空輸送ネットワークの強化と運用効率の向上に注力しています。

今回の覚書締結を機に、両社はより緊密なパートナーシップを構築し、定期的な意見・情報交換をおこなってまいります。路線強化やマーケティング分野における協力に加え、運営効率やサービス品質の向上、さらには、スマート空港化の実現に向けた取り組みを共同で進めてまいります。

本件に関するお問い合わせ：

日本空港ビルディング株式会社 中国事業部 中国事業課 TEL：03-5757-8065 9:00-17:30（土日祝除く）